

アジャイルプロセス協議会

Symposium2025 開催要領



【概要】告知サイト⇒ <https://1corp.biz/sympo25/#>

アジャイルプロセス協議会（2003 年設立）では、時代の要請に応えたアジャイルプロセスを中心とした研究・調査などを行っています。特に、協議会の WG（ワーキンググループ）の一つである知働化（ちどうか）研究会（2009 年創立）では、次世代のソフトウェア構築やテクノロジーの社会的意義などについて探求を行っています。

このたび当協会では、産学研交流を主目的としたオープン形式のシンポジウムを開催する運びとなりました。午後は各種テーマに沿ったコミュニケーション主体のワークショップを行います。企画・プログラム等については、今後詳細化していく予定です。

【テーマ】 知働化 (Executable Knowledge and Texture)

【主催】 アジャイルプロセス協議会 知働化研究会

【日時】 2025 年 11 月 1 日（土曜）9 時半開場～18 時閉会

【会場】 工学院大学（新宿キャンパス）

【参加対象】 ソフトウェア領域の研究者、経営者、実務者、教育者、学生など

【参加料】 一般 ¥5,000、協議会メンバ・学生 無料（全て、参加登録要）

参加申込⇒<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc9D3cV4XNZVin2w-8j7lxuDQhRyzY4nobDXoXKdsAodNQ5dw/viewform>

【プログラム】

10 時～ 基調講演：かたちのないかたちをつくる・アナキテクチャ

山田 正樹（有限会社メタボリックス）

13 時～ 並行トラックによるワークショップ（各トラックは複数セッション）

A トラック：HI と AI（人間の思考と人工知能）

トラックリーダー：大槻 繁（株式会社一（いち））

B トラック：かたちのないかたちをゆるめるために

トラックリーダー：濱 勝巳（株式会社アズーリ 代表取締役）

C トラック：（仮）人材と経営

トラックリーダー：上田 雅美（株式会社アネゴ企画）

D トラック：（仮）REBoK（要求工学など）

トラックリーダー：位野木 万里（工学院大学）

備考：学生ポスター展示・討論も適宜開催

【協賛団体】（*は、予定（申請中））

情報処理学会*、ソフトウェア技術者協会、日本科学技術連盟*、

神奈川県 情報サービス産業協会、日本デザイン学会、情報サービス産業協会

【担当委員】

組織委員長：水越 明哉（アジャイルプロセス協議会会長, paiza(株)）

プログラム委員長：大槻 繁（知働化研究会 運営委員長, (株)一（いち））

運営委員長：飯泉 純子（アジャイルプロセス協議会 運営委員長, (株)一（いち））

財務委員長：梅田 明由（アジャイルプロセス協議会 副会長, (株)システムワンド）

会場委員長：位野木 万里（工学院大学）

【関連リンク等】

アジャイルプロセス協議会 <http://www.agileprocess.jp>

知働化研究会 <http://ichi.jupiter.bindcloud.jp/research/>

2025.7.31, 9.15■